＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	100%国産材の100年住み継ぐ家
グループの名称	上方町家の会
直近採択グループ番号	06-0806-0441

（グループ代表者）

代表者名	川口　重行　　代表者印
代表者所属先	株式会社ソーラーコム
代表者所在地	大阪府東大阪市森河内西1丁目18番2号 ｴﾀｰｼﾞｭ高井
代表者電話番号	06-6788-1085

（グループ事務局）

事務局事業者名	OMソーラー株式会社
事務局担当者名	勝野　秀之　　印
事務局郵便番号	431-1207
事務局所在地	静岡県浜松市西区村櫛町4601
事務局電話番号	053-488-1700
事務局FAX	053-488-1701
事務局担当者E-mail	katsuno@omsolar.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	100%国産材の100年住み継ぐ家
２．グループの名称(必須)	上方町家の会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0806-0441
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	大阪・京都・滋賀・兵庫・鳥取
５．結成年(必須)	2008　年
６．グループ代表者名(必須)	川口　重行
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社ソーラーコム
８．グループ代表者所在地(必須)	大阪府東大阪市森河内西1丁目18番2号 ｴﾀｰｼﾞｭ高井田1F
９．グループ代表者電話番号(必須)	06-6788-1085
１０．グループ事務局事業者名(必須)	OMソーラー株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	勝野　秀之
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	431-1207
１３．グループ事務局所在地(必須)	静岡県浜松市西区村櫛町4601
１４．グループ事務局電話番号(必須)	053-488-1700
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	053-488-1701
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	katsuno@omsolar.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	6	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	6	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	7	
Ⅳ．プレカット	5	
Ⅴ．設計	7	
Ⅵ．施工	6	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
Ａ．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	8	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	7	戸	交付申請戸数	7	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	優良建築物型								
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績(竣工予定含む)棟数		戸
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積		㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
39	Ⅰ － 1	梼原町森林組合		785-0644	高知県高岡郡梼原町広野647	0889-65-0121
26	Ⅰ － 2	株式会社八木木材市場		629-0163	京都府南丹市八木町玉ノ井両ヶ谷１番地	0771-42-2225
36	Ⅰ － 3	TSウッドハウス協同組合		779-1118	徳島県阿南市那賀川町豊香野	0884-21-2022
31	Ⅰ － 4	智頭町森林組合		689-1402	鳥取県八頭郡智頭町大字智頭2081-4	0858-75-0075
30	Ⅰ － 5	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
26	Ⅰ － 6	株式会社 北桑木材センター		601-0534	京都府京都市右京区京北下弓削町井下８	075-854-0136
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
39	Ⅱ － 1	梼原町森林組合		785-0644	高知県高岡郡梼原町広野647	0889-65-0121
36	Ⅱ － 3	TSウッドハウス協同組合		779-1118	徳島県阿南市那賀川町豊香野	0884-21-2022
31	Ⅱ － 4	智頭町森林組合		689-1402	鳥取県八頭郡智頭町大字智頭2081-4	0858-75-0075
30	Ⅱ － 5	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
26	Ⅱ － 7	坂矢木材株式会社		622-0031	京都府南丹市園部町船岡栗村60	0771-62-3535
28	Ⅱ － 8	株式会社木栄		669-3821	兵庫県丹波市青垣町桧倉323-3	0795-87-5446
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
39	Ⅲ － 1	椨原町森林組合		785-0644	高知県高岡郡椨原町広野647	0889-65-0121
36	Ⅲ － 3	TSｳｯﾄﾞﾊｳｽ協同組合		779-1118	徳島県阿南市那賀川町豊香野	0884-21-2022
31	Ⅲ － 4	智頭町森林組合		689-1402	鳥取県八頭郡智頭町大字智頭2081-4	0858-75-0075
30	Ⅲ － 5	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
26	Ⅲ － 7	坂矢木材株式会社		622-0031	京都府南丹市園部町船岡栗村60	0771-62-3535
36	Ⅲ － 9	富士木材工業協同組合		770-8001	徳島県徳島市津田海岸町5番33号	088-662-3410
21	Ⅲ － 19	協同組合　東濃地域木材流通センター		509-7203	岐阜県恵那市長島町正家601-10	0573-25-3788
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
39	Ⅳ － 1	梼原町森林組合		785-0644	高知県高岡郡梼原町広野647	0889-65-0121
30	Ⅳ － 5	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
36	Ⅳ － 9	富士木材工業協同組合		770-8001	徳島県徳島市津田海岸町5番33号	088-662-3410
26	Ⅳ － 10	京北プレカット株式会社		601-0323	京都府京都市右京区京北鳥居町昇尾8-2	075-853-0061
31	Ⅳ － 11	協同組合智頭木材ハウス産業		689-1402	鳥取県八頭郡智頭町大字智頭2682番地7	0858-75-1121
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
27	Ｖ － 12	有限会社アン建築事務所		542-0083	大阪府大阪市中央区東心斎橋1丁目7-32	06-6252-8339		○
31	Ｖ － 13	株式会社建販		680-0874	鳥取県鳥取市叶４２８番地2	0857-38-4910		○
26	Ｖ － 14	株式会社舟越工務店		620-0802	京都府福知山市興木梨８－２	0773-27-8739		○
27	Ｖ － 15	株式会社ソーラーコム		577-0061	大阪府東大阪市森河内西１－１８－２エタージュ高井田1Ｆ	06-6788-1085	○	
25	Ｖ － 16	豊住研株式会社		526-0803	滋賀県長浜市西上坂町１０２５番地の１	0749-65-2334	○	
26	Ｖ － 17	株式会社住暮楽		603-8821	京都府京都市北区西賀茂柿ノ木町25番地	075-495-8825	○	
28	Ｖ － 18	株式会社戎工務店		657-0845	兵庫県神戸市灘区岩屋中町１－２－９エビスビル	078-881-0701		○
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							6	○	○
31	Ⅵ － 13	78365	株式会社建販		680-0874	鳥取県鳥取市叶428番地2	0857-38-4910		○
26	Ⅵ － 14	76679	株式会社舟越工務店		620-0802	京都府福知山市興木梨8－2	0773-27-8739		○
27	Ⅵ － 15	77056	株式会社ソーラーコム		577-0061	大阪府東大阪市森河内西1－18－2エタージュ高井田1F	06-6788-1085	○	
25	Ⅵ － 16	76500	豊住研株式会社		526-0803	滋賀県長浜市西上坂町1025番地の1	0749-65-2334	○	
26	Ⅵ － 17	76681	株式会社住暮楽		603-8821	京都府京都市北区西賀茂柿ノ木町25番地	075-495-8825	○	
28	Ⅵ － 18	77751	株式会社戎工務店		657-0845	兵庫県神戸市灘区岩屋中町1－2－9エビスビル	078-881-0701		○
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －							

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
31	Ⅵ － 13	78365	株式会社建販	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
26	Ⅵ － 14	76679	株式会社舟越工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ － 15	77056	株式会社ソーラーコム	7 戸	7 戸	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
25	Ⅵ － 16	76500	豊住研株式会社	8 戸	7 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
26	Ⅵ － 17	76681	株式会社住暮楽	15 戸	13 戸	6 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	3以下		○	
28	Ⅵ － 18	77751	株式会社戎工務店	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 100%国産材の100年住み継ぐ家	（地域型住宅供給対象地域） 大阪・京都・滋賀・兵庫・鳥取
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 上方町家の会	（結成年） 2008　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0806-0441	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	主要構造材は100％産直の梼原材・京都丹州材・木頭材・智頭材3寸5分材以上を使用し、仕上材・床材に関しても概ね100％国産材使用を基本とする。但し、構造計算により、構造上問題と認められる部位で横架材については国産合法木材及びその集成材の使用を認める。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	震災の経験から、許容応力度計算もしくは品確法による壁量計算のうえ耐震等級2以上を厳守。 ｽｹﾙﾄﾝ・ｲﾝﾌｨﾙで、100年住み継げる可変的な間取りを実現する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	深い軒や開放的で可変的な間取り、木や塗り壁など気候風土に合う素材など、先人の知恵に学び、地域の職人の技を活かす。 間口の狭い敷地でありながら、軒の出による日射遮蔽や中庭による採光・通風に配慮したパッシブな家を実現する。	◎
④ ①～③の背景	対象地域は関西中部～北部で、瀬戸内海式気候を中心とした温暖な気候ではあるが、北部は日本海側気候に属し、雪と寒さの厳しい地域。地域材に関しては、当地域は古来より周辺地域（岐阜・京都・奈良・和歌山・高知・徳島・鳥取・岡山）の豊富な森林資源を活用し、当会の会員は森林組合などから産直で材を仕入れている。上方町家の会は、町家に学ぶ新しい家造りという事で平成20年に発足し、先人の知恵を活かす家づくりの取り組みをおこなっている。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	構成員が取組み易いよう許容応力度計算もしくは品確法による壁量計算で耐震等級2以上を厳守することとした。また、消費者へ長期優良住宅の認知度・理解度の向上と必要性を働きかけるため、上方町家ホームページの活用はもとより、各構成員が完成・構造見学会や住まい教室などの広報活動に積極的に取組むことを課す。また、上方町家の構成員は全てOMソーラーの会員工務店であるところから、今回取組む地域型住宅に太陽熱を利用するOMソーラーシステムと、光発電をしながら太陽熱も利用するOMクワトロソーラーを積極的に取り入れる事を目指す。目標は合わせて全体の50%の達成率を目指す。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	柱・梁を3寸5分～4寸に規格化	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	仕上材・床材に関して概ね国産材を使うことを基本とする。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	□ 行っている→	内容：		
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	国産杉ハギ継ぎフリー板等の取り回しのききやすい材を共同購入する。 漏れ、ダブりが無いよう、発注や予算計上等の数字のチェックを2重もしくは3重に行う。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	□ 行っている→	内容：		
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	引渡前に、上方町家の会員メンバーにて適合の現場検査を実施。 施主に分かりやすい詳細見積書を作成し、定期的に合理化会議や積算勉強会を実施することで、コスト削減と品質向上につなげる。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：	実施された勉強会等を取りまとめたり、改善された点等は会員メンバーに、メーリングリストによる情報の共有を、瞬時に周知徹底する。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：	全戸OM総合保証による完成保証・地盤保障を付保。 完成保証は、リスク発生時に近隣OM会員工務店の工事完成の引き継ぎまで行う。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：	製材・プレカット・設計者・施工者連携での構造材全数検査を行う。 引渡前に、上方町家の会員メンバーにて適合の現場検査を実施。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：	定期的に積算・見積りの原価比較会議を行うことで、消費者への見積りの均一化を計り、工務店間の平準化を実施する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：	施主に分かりやすい詳細見積書を作成し、定期的に積算勉強会を実施することで、コスト削減と品質向上につなげる。 職人、特に大工も同席する勉強会を実施し、工務店間の技術の向上を平準化を目指す。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：	週休2日の実施に伴う必要経費を的確に計上するため、労務費等の補正の導入、共通仮設費、現場管理費の補正率の見直しを行います。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：	技能・経験にふさわしい処遇（給与）が実現するよう、建設技能者の能力評価制度を策定します。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：	社会保険への加入を必須とします。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：	従業員各自に健康診断を受診させ、その結果を提出することを義務化します。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		上方町家ホームページの更新、ブログの更新を密に行う。 構成員各社のホームページでの取組み物件進捗状況の更新やブログでの取組み報告などで地域型住宅のPRを行う。 新聞やテレビなどマスコミに取り上げられるような工夫を会と構成員が一体となって行う。				◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）100%国産材の100年住み継ぐ家	（地域型住宅供給対象地域）大阪・京都・滋賀・兵庫・鳥取
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）上方町家の会	（結成年）2008　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0806-0441	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	□ ある →	内容： 施工各社で履歴情報を蓄積し、情報の共有ができるようデーターの情報交換を行う。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	□ ある →	内容： ハウスジーメンの住宅履歴情報蓄積サービスに履歴情報を蓄積する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	□ ある →	内容： ハウスジーメンのシステムにて確認する。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	□ ある →	内容： 引渡後1･3･5･10年定期点検を実施。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	□ ある →	内容： 100年メンテナンス計画を作成する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	□ ある →	内容： メンテナンス住宅をリスト化して管理し、確認する。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	□ ある →	内容： 100年維持管理計画書を作成し、引渡時に住まいの管理手帳と併せて提出。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	□ ある →	内容： イベントとしてDIY体験会を行う。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	□ ある →	内容： イベント内にて、お客様が出来るメンテナンス方法などをお伝えし、相談に乗る。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	□ ある →	内容： 維持管理委員会を設置する。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	□ ある →	内容：	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	□ ある →	内容： OM総合保証による完成保証付保により、近隣OM会員工務店へメンテナンスも含めて引き継ぐ。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	□ ある →	内容： 年4回開催する全会員会議にて報告会を行う。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

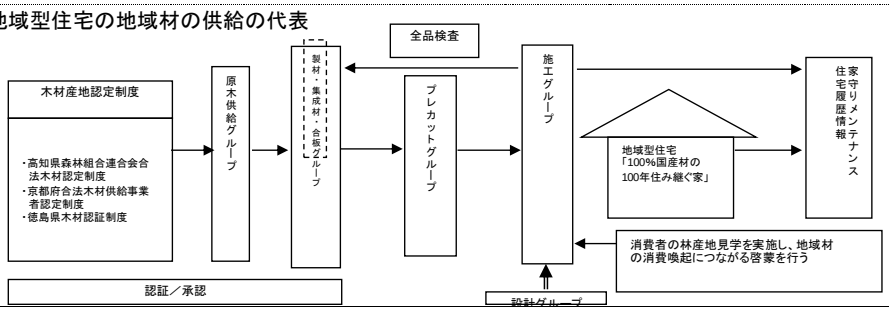
【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	□ ある →	内容： ベンチマークとなる工務店に訪問し、施工中・完成物件を見学し、勉強会を実施する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	□ ある →	内容： 会員相互の情報交換会により、品質の均一化を目指している。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	□ ある →	内容： 年4回、技術の継承・施工の勉強会を行う。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	□ ある →	内容： 引渡し前検査の担当員を決め余裕を持って実施できる検査体制とする。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	□ ある →	内容： 木材の調達、安定的な供給の為、原木供給を行う森林組合を定期的に訪問し、情報交換を行う。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	□ ある →	内容： 大工・職人にも協力を依頼して検査を行い施工技術力の向上と職人力の向上に結びつける。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　6		今年度の参加目標人数　5	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　6		今年度の参加目標人数　5	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	□ ある →	内容： グループ内、請負技能者等へ講習会案内をする。	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	□ ある →	内容： 建築志望の学生にアルバイト機会を与え、見学会やイベントに招待。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	□ ある →	内容： 広く知ってもらう為の方策として、研修の機会を増やす為の取り組みを実施する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			プラン設計段階でCASBEE評価（自主評価）Aランクを目指す。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 100%国産材の100年住み継ぐ家	（地域型住宅供給対象地域） 大阪・京都・滋賀・兵庫・鳥取	
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 上方町家の会	（結成年） 2008 年	
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0806-0441		

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材は100%産直の梼原材・丹州材・木頭材・智頭材３寸５分材以上を使用し、仕上材・床材に関しても概ね100%国産材使用。但し、構造計算により、構造上の問題と認められる部位については国産合法木材及びその集成材の使用を認める。 許容応力度計算もしくは品確法による壁量計算の上耐震等級2以上を遵守。スケルトン・インフィルで100年住み継げる開放的で可変的な間取りを実現する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　■ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	地域型住宅の地域材の供給の代表  	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　常に原木供給グループとの連携を取る。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　グループ構成員間での情報交換を綿密に行う。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　現状、需要に対して100%供給ができている。今後も100%の需給が行われるだろう。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（1畳換算）　150　枚	◎
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数：　300　坪	◎
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　60　枚	◎
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　100　枚	◎
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　珪藻土壁等、内・外装左官壁を活用している。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　壁紙としての優れた特性を持つ和紙を活用している。	◎
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　深い軒による日射遮蔽や、開放的で可変的な間取りによる通風など快適さを得る知恵を学ぶ家造りを行う。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　町家に学び、先人の取組に習い、地域の伝統的な和紙や左官材の素材を更に使用していく。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　街・地域に溶け込む、外構植栽工事を必須として、個の領域と公の領域にある中間的ファジーな領域を造る事で、街に溶け込み、一体感のある家づくりを目指す。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　畳、和瓦、襖、障子等、お施主様のご要望があれば推奨していく。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		住宅プラン時における植栽提案を必須とする。 （家庭菜園採用が望ましい）内と外をつなぐ「間」の提案を実行する。	◎

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	震災復興の中で、人口減少、高齢化、産業の空洞化等といった課題は山積みだが、工務店としては、森林・林業分野では、豊富な森林資源を活かしたエネルギーを活用する取組を行う。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	東日本大震災と同じく、工務店としては、森林・林業分野では、豊富な森林資源を活かしたエネルギーを活躍する取組を行う。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 100%国産材の100年住み継ぐ家	（地域型住宅供給対象地域） 大阪・京都・滋賀・兵庫・鳥取
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 上方町家の会	（結成年） 2008 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0806-0441	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。